

七ヶ浜町建設工事総合評価落札方式  
(特別簡易型)

落札候補者決定基準

七 ヶ 浜 町

## 1 総 則

本基準は、七ヶ浜町が発注する建設工事等における請負者の選定を、特別簡易型総合評価方式で実施するにあたっての基準を示すものである。

## 2 総合評価点の算定方法

(1) 総合評価は、入札参加者のうち、次のいずれかの要件を満たすものを対象に行う。

- ① 入札参加者が、公告に定めた必要な要件を満たし、無効でない者。
- ② 価格以外の評価を行うため、総合評価技術資料調書(別記様式1)を提出した者。
- ③ 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(2) 総合評価点は次の式により算定する。

総合評価点 = 価格評価点 + 価格以外の評価点

(3) 価格評価点と価格以外の評価点の配点は、次のとおりとする。

- ① 価格評価点 価格評価点は以下の計算式のとおりとする。

価格評価点 =  $100 \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格})$

※ 価格評価点は、小数点以下第4位を切り捨てし、小数点以下第3位とする。

- ② 価格以外の評価点 20.0点

## 3 価格以外の評価点の算定方法

(1) 価格以外の評価点は、入札参加者が提出した総合評価技術資料調書(別記様式1)により、価格以外の評価項目及び評価基準に基づいて算定した評価点の合計とする。

(2) 総合評価技術資料調書(別記様式1)の提出が無い者は失格とする。

(3) 価格以外の評価点は、入札参加者の申告を最大点とし、錯誤の取り扱いにより発注者が行う修正評価点は、減点措置のみとする。

(4) 虚偽の申告による応札は失格とする。

虚偽の申告とは、入札参加者が有している実績以上の内容で申告した場合で入札参加者が申告内容を証明できない場合とする。

(5) 錯誤の申告による応札

- ① 入札参加者が有している実績以上の内容で申告した場合で、入札参加者が申告内容が虚偽でないことを明確に証明できた場合は、錯誤による応札とし、最低点評価に修正する。
- ② 入札参加者が有している実績以下の内容で申告した場合で、錯誤による応札とし、申告内容どおりに評価する。

## 4 落札者の決定方法

(1) 落札候補者の決定

入札価格が予定価格の範囲内の価格をもって入札した者のうち、総合評価点の最も高い者を落札候補者とする。

(2) 総合評価点が同点の場合の取り扱い

総合評価点が最も高い者が2者以上あるときは、入札価格が低い者を落札候補者とし、入札価格が同じ場合は、くじ引きにより落札候補者を決定する。

(3) 配置予定の技術者に対するヒアリング

落札候補者から提出された資料等の適否を判断するため、必要に応じて配置する技術者に対し、次の事項についてヒアリングが出来るものとする。

- ① 配置する技術者の経歴、資格
- ② 同種工事の経験の有無
- ③ 同種工事の施工実績として挙げた工事の概要、特に留意した点・工夫した点
- ④ その他適否を判断するために必要な事項

(4) 配置する技術者の取り扱い

配置する技術者の変更は原則認めない。(工場製作等を含む工事又は技術者のやむを得ない事情等により変更が必要と監督職員が認めたときを除く)

なお、工場製作等を含む工事で、施工箇所とは別の工場等に他の技術者を配置する場合は、工事費の過半以上を占める工種を担当する技術者について評価点を算出するものとする。

5 価格以外の評価項目及び評価点

次の評価項目について、それぞれの評価基準により各々の評価点を算出する。

価格以外の評価項目及び評価基準

評価の視点	評価項目	評価点	提出資料
技術力	① 過去の工事实績(過去5年間)		契約書及び仕様書の写
	同種工事の施工経験の実績あり	3	
	② 公共機関からの優良工事表彰の有無(過去5年間)		賞状の写し及び表彰された契約書並びに仕様書の写
	表彰実績あり(同種工事)	1	
	表彰実績あり(他工事)	0.5	
	③ ISO等認証取得状況		認証取得を照明する書類の写
	ISO9001及び14001の認証取得済み	1	
	ISO9001及び14001のいずれか一方の認証取得済み、若しくはISOに準じた認証機関からの認証取得済み	0.5	
	④ 工事成績(過去5年間)		宮城県建設工事競争入札参加登録承認者名簿による
	宮城県の工事成績点数の平均が80点以上	2	
宮城県の工事成績点数の平均が65点以上80点未満	1		
	小計	最大7点	

	配置する技術者の能力	① 主任（監理）技術者の保有する資格の有無		技術者資格者証等の写
		1 級施工管理技士又は監理技術者	2	
		2 級施工管理技士	1	
		② 主任（監理）技術者の施工経験の有無（過去5年間）		
		同種工事の施工実績あり	2	契約書、現場代理人等通知書及び仕様書の写
		小 計		最大4点
社会性	労働福祉	① 建設業退職金共済制度又は退職一時金制度導入の有無		総合評定値通知書等の写
		建退共又は退職一時金制度導入済み	2	
		② 企業年金制度導入の有無		
		企業年金制度導入済み	1	
		小 計		最大3点
地域性	地域貢献	① セブシマ町に本支店、営業所等の所在地の有無		指名登録申請書の確認
		本社あり	4	
		支店、営業所等あり	2	
		② セブシマ町と災害協定の有無		
		災害協定あり	2	災害協定書の写・証明等
		小 計		最大6点
減点	不誠実な行為	① セブシマ町から過去1年以内の指名停止の有無		自己申告及び指名停止状況の確認
		3月以内の指名停止回数1回につき1点減点	-1	
		3月を越え6月以内の指名停止回数1回につき2点減点	-2	
		6月を超える指名停止回数1回につき3点減点	-3	
		合 計		最大20点

○ 同種工事の要件

国又は公共団体が発注した同種工事とする

6 価格以外の評価項目及び評価基準の説明

(1) 技術力（企業評価）

① 過去の工事実績（過去5年間）

配点	記載内容	評価基準
3	標準	実績あり
0	—	実績なし

※ 以下の全ての要件を満たすこと。

- ・ 同種工事とは、発注者が指示する工種を含む工事とする。
- ・ 同種工事の条件 【国又は地方公共団体が発注した同種工事とする。】
- ・ 当該工事の公告日の属する年度の直前5ヶ年度及び当該工事入札公告日までに完成し引渡し完了した工事を対象とする。
- ・ 同種工事の内容が確認できる書類を添付すること。

② 公共機関からの優良工事表彰の有無（過去5年間）

配点	記載内容	評価基準
1	優良	実績あり（同種工事）
0.5	良	実績あり（他工事）
0	－	実績なし

- ・ 同種工事の条件は、上記「①過去の工事実績（過去5年間）」と同様とする。
- ・ 優良工事表彰の対象となった工事内容により評価を決定する。
- ・ 公共機関は、国、宮城県、宮城県内の市町村であること。
- ・ 当該工事の公告日の属する年度の直前5ヶ年度及び当該工事入札公告日まで  
に授賞した工事を対象とする。

③ ISO等認証取得状況

配点	記載内容	評価基準
1	優良	ISO9001及び14001の認証を取得
0.5	良	ISO9001及び14001のいずれか一方の認証を取得、若しくは ISOに準じた認証機関からの認証取得
0	－	認証未取得

- ・ ISOに準じた認証機関の主な機関は次のとおりとする。  
みちのくEMS（みちのく環境管理規格機構）  
KES（特定非営利活動法人KES環境機構）  
エコアクション21（財団法人地球環境戦略研究機関）  
グリーン経営認証制度（交通エコロジーモビリティ財団）等
- ・ 認証機関からの認証取得を証明する書類を添付すること。

④ 工事成績

配点	記載内容	評価基準
2	優良	宮城県の工事成績点数が80点以上
1	良	宮城県の工事成績点数が65点以上80点未満
0	－	宮城県の工事成績点数が65点未満

- ・ 宮城県建設工事競争入札参加登録承認者名簿による過去5年間の工事成績  
点数の平均値（ホームページアドレス：<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/kmkm.htm>）
- ・ 入札告示日現在の工事成績点数とする。

(2) 技術力（配置する技術者の能力）

① 主任（監理）技術者の保有する資格の有無

配点	記載内容	評価基準
2	標準	1級施工管理技士又は監理技術者
1	－	2級施工管理技士

- ・ 当該工種に必要な施工管理技士とする。
- ・ 主任技術者の保有する資格の内容が確認できる書類を添付すること。

② 主任（監理）技術者の施工経験の有無（過去5年間）

配点	記載内容	評価基準
2	標準	同種工事の施工実績あり
0	－	同種工事の施工実績なし

※ 以下の全ての要件を満たすこと。

- ・ 同種工事とは、発注者が指示する工種を含む工事とする。
- ・ 同種工事の条件とは、上記の「（1）技術力（企業評価）」の「ア 過去の工事実績（過去5年間）」と同様とする。
- ・ 当該工事の公告日の属する年度の直前5ヶ年度及び当該工事入札公告日まで完成し、引き渡しが完了した工事を対象とする。
- ・ 同種工事の内容が確認できる書類を添付すること。
- ・ 以前に勤務していた会社の時の施工経験であっても可とする。ただし、同種工事の施工が確認できる資料を添付すること。

（3）社会性（労働福祉）

① 建設業退職金共済制度又は退職一時金制度導入の有無

配点	記載内容	評価基準
2	優良	自社導入済
0	－	自社未導入

- ・ 対象制度（経営審査で加点評価されている以下のいずれかの制度とする。）  
「労働協定」又は「就業規則」に退職手当に関する事項について定めがある場合  
建設業退職金共済制度  
特定退職金制度

② 企業年金制度導入の有無

配点	記載内容	評価基準
1	優良	自社導入済
0	－	自社未導入

- ・ 対象制度（経営審査で加点評価されている以下のいずれかの制度とする。）  
厚生年金基金制度  
適格退職年金制度  
確定給付年金制度  
確定拠出年金制度

（4）地域性（地域貢献）

① 七ヶ浜町に本支店、営業所等の所在地の有無

配点	記載内容	評価基準
4	優良	本社あり
2	標準	支店、営業所等あり
0	－	なし

- ・ 基準日は、平成21・22年度七ヶ浜町一般競争入札及び指名競争入札参加登録承認時とし、事務所等の所在地により評価する。

② 七ヶ浜町との災害協定の有無

配点	記載内容	評価基準
2	優良	災害協定あり
0	—	災害協定なし

- ・ 基準日は公告日とする。
- ・ 七ヶ浜町と災害協定を締結していることが確認できる書類を添付すること。
- ・ 協会として協定を締結している場合には、その協会の会員であることが確認できる証明書等を添付すること。

(5) 減点（不誠実な行為）

① 七ヶ浜町から過去1年以内の指名停止の有無

配点	記載内容	評価基準
0	標準	指名停止なし
-1	劣る	3ヶ月以内の指名停止を受けている回数
-2	劣る	3ヶ月を超え6ヶ月以内の指名停止を受けている回数
-3	劣る	6ヶ月を超えた指名停止を受けている回数

- ・ 基準日は公告日とする。
- ・ 過去1年以内に七ヶ浜町から指名停止処分を受けている場合に減点とする。
- ・ 指名停止通知日を基準とし、指名停止処分1回につき指名停止期間に対応した配分を乗じた点数を減数とする。

※ 1ヶ月の指名停止処分が1回、6ヶ月の指名停止処分が1回ある場合については、合計3点を減点する。

7 提出する書類等

- (1) 入札参加者は、入札参加資格申請書（様式第1号）、総合評価技術資料調書（別記様式1）、同種工事の施工実績調書（別記様式2）、配置予定の技術者に関する調書（別記様式3）及びその他総合評価技術資料調書の内容を確認できる資料等の写しについては、入札参加資格申請時に提出すること。
- (2) 災害協定に関する書類について、団体若しくは協議会等が協定を締結している場合は、当該団体等の代表者が会員であることを証明した書類を添付すること。